

市区町村の入札契約の取組改善(都道府県公契連と連携した取組強化)ー令和3年度実績

- 都道府県公契連との連携体制の強化について、令和2年12月に総務省と連名で地方公共団体に対して要請※するとともに、令和3年度上期ブロック監理課長等会議において、今年度は原則全ての都道府県にて公契連を開催する旨を申合せ。
→ **国交省本省が直接、市区町村に対して改善を働きかけ、ダンピング対策や平準化をはじめ、市町村レベルの入札契約の適正化を推進**
- 加えて、公共工事の施工確保や建設キャリアアップなど、**地方の公共発注者が連携して対応すべき政策課題についても推進**

※「公共工事の入札及び契約の適正化に向けた都道府県公契連との連携体制の強化について」(令和2年12月23日付け、総行行第317号・国不入企第29号)

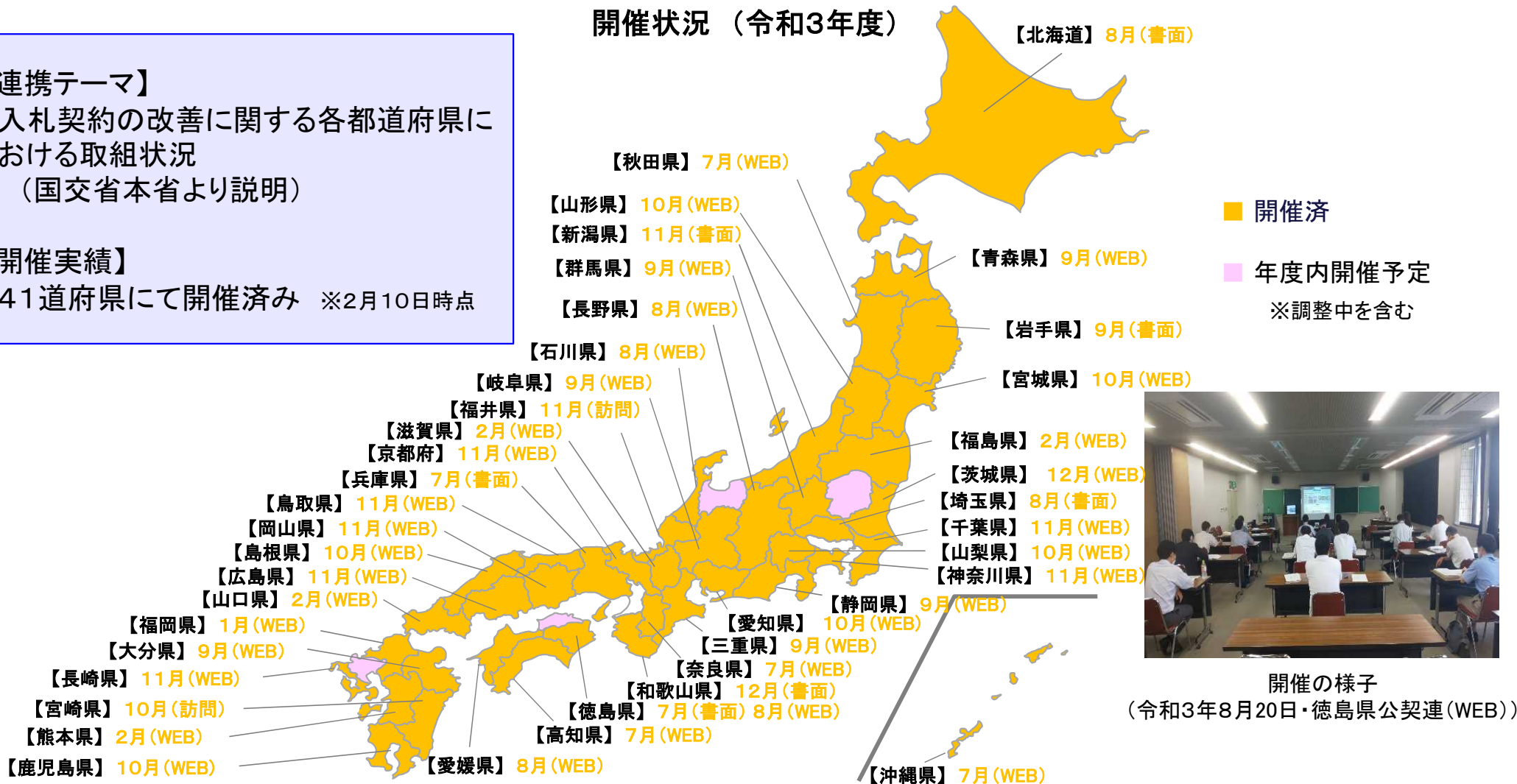
【連携テーマ】

入札契約の改善に関する各都道府県における取組状況
(国交省本省より説明)

【開催実績】

41道府県にて開催済み ※2月10日時点

開催状況 (令和3年度)



開催の様子
(令和3年8月20日・徳島県公契連(WEB))